

あいのわ

■発行者 社会福祉法人あいのわ福祉会
理事長 鈴島 妙子

■連絡先
〒121-0012 東京都足立区青井4丁目30番5号
TEL:03-3849-1188 FAX:03-3849-7001
URL <http://www.ainowa.or.jp/>

■印刷・作成
足立区大谷田就労支援センター

足立あかしあ園 綾瀬あかしあ園 舎人あかしあ園 神明障がい福祉施設 足立区大谷田障がい福祉施設 竹の塚あかしあの杜 あいのわ支援センター あいのわ相談センター

地 域 交 流 会



舎人あかしあの園



竹の塚あかしあの杜



神明障がい福祉施設

平成28年度 第2回 評議員会・理事会報告

理事長 鈴島妙子

開催日 平成28年9月13日(火)

場所 足立あかしあ園会議室

報告事項

①「役員賠償責任保険」について

②「施設用地取得費借入金償還経費補助金」の一括補助及び償還について

議案

第1号議案 定款変更について

第2号議案 諸規定の改正について

第2回目の評議員会・理事会が開催されました。

今回は、平成29年度4月施行の社会福祉法改正に向けて定款変更が必要となり、その審議が中心になりました。

定款の主な変更点は、評議員選任・解任委員会の創設、評議員会の役割強化「審議機関から決議機関へ」をはじめとし理事、評議員、監事等の権限・義務・責任が明確化しております。

又、少子高齢化や福祉ニーズの多様化・複雑化の中で、社会福祉法人の役割も大きく期待されております。

地域に根差した重要な社会資源として、あいのわ福祉会と致しましても他法人と連携を取りながら地域貢献を進めてまいります。

28年度も、下期に入り各施設の地域交流会や外出行事も盛んになってまいりました。

利用者さんの安心安全を確保しながらも、積極的に施設開放・交流を進めてまいりますので、これからもどうぞ皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

後援会総会報告

平成 28 年 6 月 14 日（火）足立あかしあ園において後援会総会が開催されました。27 年度事業報告・決算報告の審議・承認後、28 年度の役員について提案され、会長に秋山啓司氏が再任され、他の役員についても承認いただきました。続いて、28 年度事業計画・予算案が審議・承認されました。最後に、27 年度、特に功労のあった個人・団体の方へ秋山会長より感謝状・記念品の贈呈が行われました。

休憩をはさんで、記念講演が行われ、足立区在住の音楽家、大前恵子氏に「音楽で、笑顔に」と題して講演をしていただきました。大前氏は、国立音楽大学を卒業後、中学教諭を務められた後、コンサート活動に専念されています。近年ボイストレーニングにおいて独自の指導法が好評を博し、各地でご活躍中です。また、東日本大震災後、毎年東北各地を回り、被災地支援コンサートを行っておられます。

今回は、足立あかしあ園の利用者の方々も数名参加して、お話や南米パラグアイのハープ「アルパ」と南米アンデスの笛「ケーナ」のデュエット「たかこ・やぎりんバンド♪」の生演奏と共に美しい歌声を披露していただきました。途中、ボイストレーニングでは、口の動かし方を学び、思いつき声を出して、会場の皆さんも笑顔になっていました。全 7 曲を披露していただき、とても贅沢な時間を過ごすことができました。

今年も後援会事業部では、わかめ・海苔他の販売をおこないます。10 月からは、綾瀬あかしあ園にオープンする「ふおらん」でも通年販売を予定しています。皆様のご協力、よろしくお願い致します。



不審者対応訓練

足立区大谷田障がい福祉施設

足立区大谷田障がい福祉施設では、相模原の凄惨な事件を踏まえ、8 月 25 日に綾瀬警察署指導の下、「不審者対応訓練」を実施しました。まずは職員からと言う事で、当日は職員のみで実施しました。不審者役の警察官が施設内を徘徊しているのを、職員が連携を取りながら「通報」と「威嚇」をしようとする内容でした。実際に対峙した職員は「頭では分かっているが実際に面と向かうと、怖い」等と、身をもって体験し、改めて「利用者の方を守る」と言う意識も高くなっているようでした。「さす又」を実際に使い、我々が思っていた使い方では不十分であることも知り、今後の訓練にも役立たせることが出来ました。（市原）

舎人あかしあ園

以前あった障がい者施設での事件について、警察署の方に指導していただき、不審者対応訓練（対応方法・さす又の使い方・110 番通報）を行いました。職員は、想定することの難しい状況での訓練に真剣な表情と姿勢で、熱心に取り組んでいました。又、実際に体験し、ご指導を受けることにより、利用者の方や仲間を守る意識とチームワークが向上しました。今後、マニュアルを作成するにあたり、良い学びとなりました。（杉本）



竹の塚あかしあの杜では、地域のお子様たちに楽しみながら障がい者や障がい者支援施設と触れ合っていた。きたいと夏休み期間中に工作教室と屋台をメインにした「夏休みお楽しみ会」を昨年から開催しております。今年も7月29日（金）に開催して、多くのご参加をいただきました。中には、昨年参加して楽しかったからと今年の開催を親子で心待ちにしてお話してくださる方もおいでで大変嬉しく思っております。

工作教室では、写真にあります万華鏡・プロペラ飛行機・パステルシャインアートの3種類の簡単な工作や絵画をご用意させていただきました。混乱を避けるために当日の朝から工作時間別予約券をお配りして実施いたしました。お孫さんに予約券の確保を頼まれたからと前日に施設の間所を確認に来て下さった方やお問い合わせの電話も数件頂き、日頃は接することのない方々とも開催前からいろいろなお話ができました。

パステルシヤインアートは、日頃から施設の利用者さんたちが専門の講師の方々に教えていただいている絵画で、好きな色のパステルを削り、粉にして絵の型に合わせて粉を置いていきながら描く絵です。描き上げた絵は額に入れ、万華鏡とプロペラ飛行機は施設職員が講師となって工作し、完成品はいずれもお持ち帰りいただきました。ご家庭でもお楽しみいただけたいのではないかと思います。

また、ヨーヨー釣りやスパーボールすくい、食べ物の屋台では鶏のから揚げ・ポテト・たこ焼き・プチ肉まん・フランクフルト・冷やしえび天うどん・カレーを販売、価格もお小遣いで買えるように格安設定にして昨年以上の数を用意しました。が、大人気のうちに完売となりました。屋台メニューは、お子様や施設の利用者の方々の大好物ばかりでしたので、地域の方々、当施設の利用者の方々も一緒になって楽しむことができました。

「お母さん、楽しかったね。」とパステル画の額と万華鏡を大事に抱えて帰られた女の子、プロペラ飛行機を上手に飛ばせるようになった男の子、また来年の夏休みに来てくださいね。

来年も3回目の「夏休みお楽しみ会」をバージョンアップして開催予定です。
ご期待ください。

(太田)



8月19日、地域交流会「舎人庵」が開催されました。前日の雨で天候が心配されましたが、当日はお天気にも恵まれ無事に開催することが出来ました。町会の方々はじめ、ご来賓の方々におかれましてはご多忙な中、お越し頂きありがとうございました。

地域の方々と交流し、舍人あかしあ園を知って頂くことの想いを胸に全員が一丸となり、準備を進めて参りました。夏休み中ということもあり、子ども達が楽しめるような企画をしようということで、舍人地域学習センターにご相談したところ、「ふらっと・まま」さん(団体名)をご紹介してもらい、協力して頂けることとなりました。利用者の方々と子どもも大人もみんなが楽しめる企画を一緒に考えて下さり、シャボン玉、オセロ、オリエンテーション、射的等、どこでも子ども達に大人気のゲームを実演して頂きました。何回もチャレンジする子ども達やシャボン玉体験で巨大なシャボン玉が次々にできあがり、「わーっ！すごーい！」との歓声があがり、子どもも大人も利用者の方々にも大好評でした。子ども連れのお母さん達からは「作り方を教えて欲しい」「家でやってみたい」との声も聞かれシャボン玉を通じて和やかなコミュニケーションの場となりました。

また、恒例となりましたケーキ販売（グッドフエローズさん）ではオーブンと同時にケーキを買い求めに大勢の方々が足を運んで下さいました。模擬店にはから揚げポテト、かき氷、ヨーヨー、でん六豆の掴み取りなどが出店、隣接のでん六豆（株）さんより、沢山の色々な種類のお豆の寄付をして頂き本当に有難うございました。利用者の方々も交替でお店番に立ち、お蔭様で模擬店も賑わい大盛況となりました。

ご利用者・ご家族をはじめ、地域の方々、ボランティアさん、関係機関など多くの皆様のご協力を頂きましたことに感謝とお礼を申しあげます。今後も地域に開かれた舎人あかしあ園を目指し、一歩ずつ取り組んで行きたいと思えます。

(阿部)



神明障がい福祉施設

神明障がい福祉施設では、8月5日、地域の子供達に施設をもっと知ってもらう事をコンセプトに夏休み工作教室を行いました。

内容は、うちわ作り・レジンストラップ、革細工、トイレットペーパーの芯を使ったフクロウ作り、かき氷の無料配布を開催しました。住区学童の皆さんや近隣へチラシを配布して100名以上の方がイベントに参加してくださり、会場はお陰様で大盛況でした。尚、らぐがきコーナーには、「またやって下さい」という、うれしいコメントを頂きました。

当日は利用者の方々にとっても、地域の方々と交流を深める機会になり、有意義なイベントとなりました。第2弾は、昨年度も好評だったフラダンス体験を12月に予定しています。



投稿欄（俳句・川柳など募集中です）

浅草の宵の裏道渡御すすむ

秋山 啓司

▼この一句

「今日といふ時 惜むかに 蟬時雨」

谷川 章子

いゝことも幾つかあったけれども、あつという間に夏も過ぎた。時の経つのは本当に早い、今を大切にし、今日という日を良く生きていきたい。（秋山）

後援会だより（平成28年5月～8月） 敬称略、順不同

特別会員（101万円）

宮下政雄、土屋佐和子、足立善夫、秋山啓司、金木米子、青井三丁目町会、小金井寛、トープラ販売、青井四丁目第五自治会青木弘治、丸丸清土木工務、肥後留太郎、石鍋一郎、遠間道也、（株）光和エンジニアリング代菅野一郎、

日商岩井綾瀬マシソン自治会会長宇野猛、（有）A一フラッグ、神代和幸、

医療法人徳耀会理事長榎本安行、大谷勝、佐々木継男、（株）サンベルクス代鈴木秀夫、（株）力ナイ金井宏樹、宮本裕子、秋山孝広、（株）マネゼン、谷原歩夏、今井誠、

青井三丁目中央自治会吉武史洋、渡邊喜一郎、佐藤トヨ子、櫻井真央、鈴島宏治、

足立あかしあ園保護者（50口）竹の塚あかしあ杜のぞみ保護者（27口）、

神明福祉園保護者（33口）谷在家福祉園家族会（5口）

一般会員・団体会員（103千円～5千円）

西村文雄（3口）、平沢清壽、秋山智子、山野正雄、中村富美子、滝本好子、小林則子、小川弘子、岩澤明美、中川美和子、青井四丁目第五自治会会長青木弘治、岸本知鶴子、青井五丁目住宅供給公社自治会会長阿部稔、赤羽敬司、藏屋恵美子、三浦厚子、

金子とし、（株）ソーリン、久保田博、佐々木直幸、嶋崎正教、鈴木秀夫、藤巻映一、

三田昭夫、田中誠、清水里江子、国府田智子、鴨下令子、長谷川浩司、櫛田めぐみ、

吉沢国夫、市村貴大、高山小夜子、須賀賢一、羽子田はるみ、湯井伸行、西野和彦、

岡崎敏子、関根雅人、若林登紀子、奥泉由里、青木武夫、工藤智子、石鍋照夫、

岩淵清子、柴田明子、鶴田あい、駒井えつ子、小濱隆典、西野勇雄、稲場和子、

本橋久美、小堀貴美子、田林恵子、富田豪盛、須田とき子、高梨修、山崎武彦、

重田久美子、須永利宏、岩本光博、足立あかしあ園保護者（1口）

寄付者（後援会）

建設工機株式会社佐々木継男、（財）福祉ネットワーク秋山啓司、肥後留太郎、

カラオケ教室クルミ会佐藤勇、橋本幸子、佐藤有子、

神の家族主イエス・キリスト教会田島実

●後援会加入のおねがい●

当法人の事業及び運営施設の発展を願い、財政的な援助をしていくことを主として後援会活動を行っております。

一人でも多くの方々に賛同いただき、後援会への加入ご支援をお願い致します。

申し込み・お問合せは後援会事務局
電話（3849）1188まで

編集後記

暦の上では「秋」を迎えておりますが、毎日の「猛暑」には体も悲鳴を上げています。各施設では地域交流会や、宿泊行事、または地域や足立区のイベントへの参加など、様々な動きが出てきています。利用者の方々の活動報告の為、工賃アップの為、または地域との交流や、広く法人の事業内容を理解していただく為など、様々な想いと、目的を持って取り組んで参りますので皆様も是非足をお運びください。（市原）